

図書だより

5月号
 落合高等学校(真庭高等学校落合校地)

ゴールデンウィークも終わりましたね。朝晩は、涼しいですが日中は初夏を思わせる日差しになりました。体調管理には、十分気をつけましょう。

2012年本屋大賞

「全国書店員が選んだいちばん！売りたい本 2012年本屋大賞」が発表されました。それでは、受賞作を紹介します。

大賞 『舟を編む』 著/三浦しをん

言葉への敬意、不完全な人間たちへのいとおしさを謳いあげる三浦しをん最新長編小説。

第2位 『ジェノサイド』 著/高野和明

創薬化学を専攻する大学院生・研人のもとに死んだ父からのメールがきます。傭兵・イエーガーは不治の病を患う息子のために、コンゴ潜入の任務を引き受けるのですが・・・人類史的壮大なスケールのSFエンタテインメント。


第3位 『ピエタ』 著/大島真寿美


18世紀、水の都ヴェネツィア。教え子エミーリアのもとに恩師が亡くなったとの連絡が・・・作曲家ヴィヴァルディがピエタ慈善院に遺したものは？一枚の楽譜の謎に導かれ、物語の扉が開かれます。

今月の特集

今年度の図書委員さんのオススメの本を図書室のカウンターへ揃えています。ぜひ、手にとって読んでください★

どちらの本も図書室にありますよ♪

書名	夜は短し歩けよ乙女
著者名	森見 登美彦
	「黒髪の乙女」に片想いしてしまった「先輩」二人を待ち受けるのは、奇々怪々なる面々が起こす珍事件の数々、そして運命の大展開でした。 とてもかわいくて、おもしろい本なので、ぜひ読んでみてください。

書名	ピブリア古書堂の事件手帖～菓子さんと奇妙な客人たち～
著者名	三上 延
	2011年度文庫ベスト10の第1位の受賞作です。 本が好きなお人にも、たまらない内容でこの本を読んでさらに本が読みたくなります。 古書堂の店主である菓子さんはとっても素敵です！不器用すぎるのに、安楽椅子探偵！きっと、一回読んでしまうと主人公との今後の気が気になって、次の巻を借りに行きたくて日常～も図書室のカウンターにあるので、借りに来てください(*^^*)

日	月	火	水	木	金	土
					1 ○	2 ×
3 ×	4 ○	5 ○	6 ○	7 ○	8 ○	9 ×
10 ×	11 ○	12 ○	13 ○	14 ○	15 ○	16 ×
17 ×	18 ○	19 ○	20 ○	21 ○	22 ○	23 ×
24 ×	25 ○	26 ○	27 ○	28 ○	29 ○	30 ×

<6月のカレンダー>

○・・・開館日

×・・・閉館日

閉館日はやむを得ず変更する場合があります。
 図書室に来るときは、開館日を確認してから来て
 くださいね。

